

南相馬市における 除染について

平成27年9月17日 環境省 福島環境再生事務所



除染工区について

第工区: 川房、金谷、大田和、神山
受注者: 大成、五洋、日本国土特定建設工事共同企業体
・H25年11月除染工事着手
・H27年3月契約終了
・残工事については、第工区受注者が引継ぎ、実施中

第工区:原町区大原、高倉、馬場、片倉等(津波浸水エリア含む)
受注者:大成、五洋、日本国土、佐藤工業特定建設工事
共同企業体
・H27年7月14日契約

第 工区: 大富、羽倉、北鳩原、南鳩原、片草、
小谷、飯崎、小屋木、上根沢
受注者: 大成、五洋、日本国土、佐藤工
業、三菱マテリアル特定建設工事共同
企業体
・H26年5月除染工事着手
・現在除染実施中

第 工区: 小高区中部、東部及び原町区の一部
受注者: 大成、五洋、日本国土、佐藤工業、三菱マテリアル特定建設工事共同企業体
・H27年3月小高区除染工事着手
・H27年5月太田地区仮置場造成開始
・現在除染実施中

除染工事関係の進捗(第工区)

【公的施設】

H25年8月：小高小学校の除染開始

H26年4月：着手51施設の建物の除染終了

川房、大田和、金谷、神山)

H25年11月：川房除染開始 H25年12月：大田和除染開始

H26年2月：金谷除染開始 H26年5月：神山除染開始

H25年6月工事契約した平成25年度(平成24年度繰越)南相馬市除染等工事(その1)は、契約終了し現在、同工区の残工事については、別工事として進めているところ。

同意取得等を基にした現時点の想定スケジュールです。

	H26年1月	春	夏	秋	冬	H27年4月	夏	秋	冬	H28年春
公的施設	除染									
						H26年4月 51施設終了				
川房、大田和、金谷						仮置場の造成(大型土のう袋の積み上げ「作業含む。(以下同様)」				
						除染				
神山						仮置場の造成				
						5月～	除染			

除染工事関係の進捗(第工区)

【大富、羽倉】

H26年5月～：除染開始

【北鳩原、南鳩原、小谷、片草】

H26年9月～：除染開始

【飯崎、小屋木、上根沢】

H26年12月～：除染開始

同意取得等を基にした現時点の想定スケジュールです。

	H26年1月	春	夏	秋	冬	H27年4月	夏	秋	冬	H28年春
大富、羽倉						仮置場の造成(大型土のう袋の積み上げ「作業含む。(以下同様)」				
						除染				
				5月～						
北鳩原、南鳩原 小谷、片草						仮置場の造成				
						除染				
				9月～						
飯崎、小屋木、上根沢						除染				
					12月～					

除染工事関係の進捗(第工区)

【小高区中部】 中心市街地はH27年3月～：除染開始
上記以外はH27年5月～：順次除染開始

【小高区東部】 H26年11月～：仮置場造成開始
H27年4月以降に順次除染開始

【原町区】 H27年5月～：仮置場造成開始
H27年6月～：順次除染開始

同意取得等を基にした現時点の想定スケジュールです。

	H26年1月	春	夏	秋	冬	H27年4月	夏	秋	冬	H28年春
小谷他仮置場						仮置場の造成				
小高区中部 (片草を除く)				3月～		除染				
小高区東部 (神山を除く)				11月～		仮置場の造成				
					4月～		除染			
原町区							仮置場の造成			
						5月～				
						6月～	除染			

除染工事関係の進捗(第工区)

【原町区等山部】 H27年秋以降に除染開始予定
H27年秋以降に仮置場造成開始予定

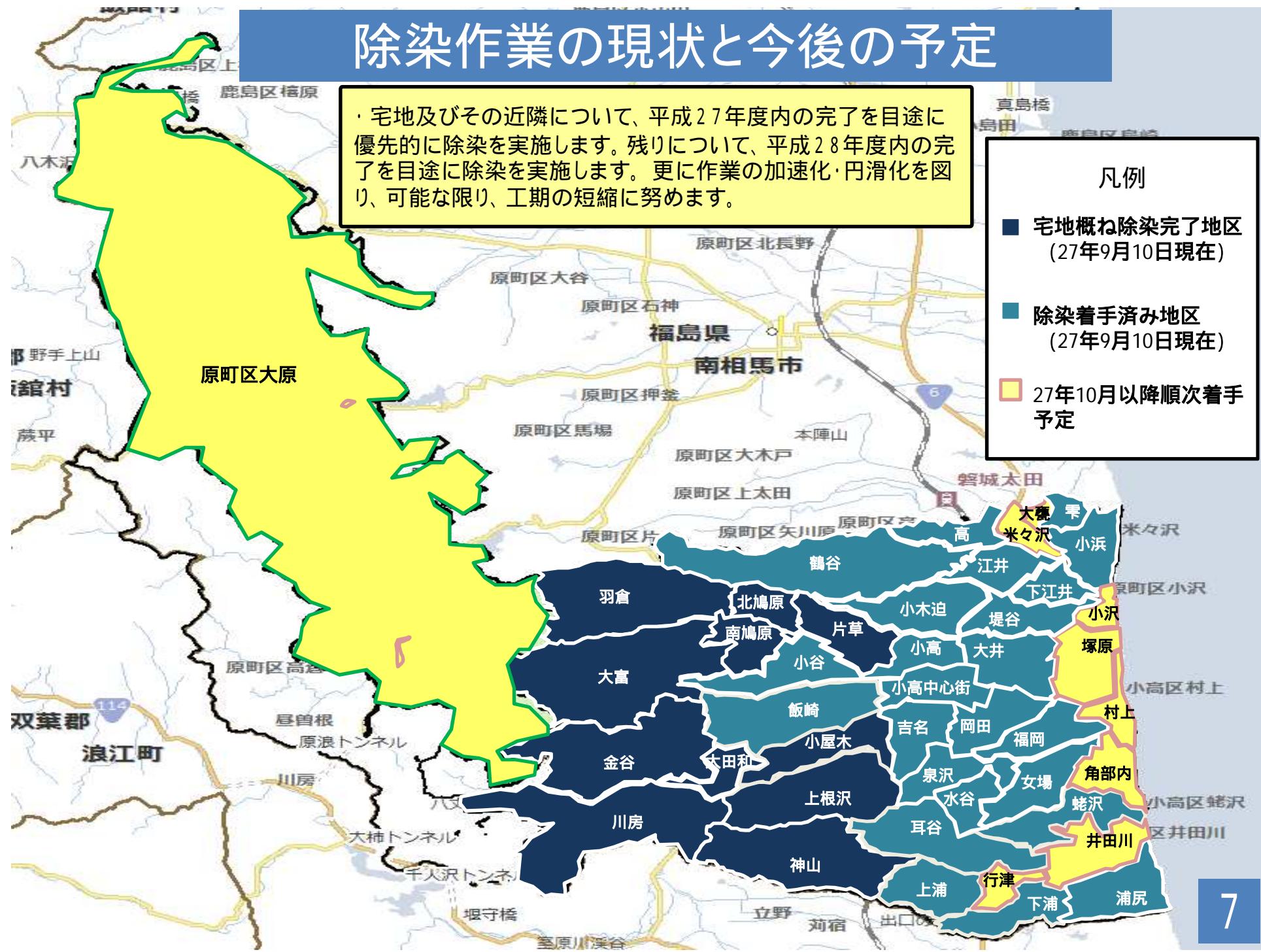
【津波浸水エリア】 H27年秋以降順次、除染開始予定

同意取得等を基にした現時点の想定スケジュールです。

	H26年1月	春	夏	秋	冬	H27年4月	夏	秋	冬	H28年春
原町区等山部									仮置場の造成	
津波浸水エリア								除染		

除染作業の現状と今後の予定

- ・宅地及びその近隣について、平成27年度内の完了を目途に優先的に除染を実施します。残りについて、平成28年度内の完了を目途に除染を実施します。更に作業の加速化・円滑化を図り、可能な限り、工期の短縮に努めます。



「局所的に線量の高い箇所」の除染

- ・ 处理件数：その1工事 約550箇所（H28.3に向けて継続除去中）
- ・ 处理事例は以下の通り

雨だれ跡

(処理前)



1m 1.92 μSv/h

1cm 22.5(11.1)μSv/h

(処理後)



1m 0.70μSv/h

1cm 0.45(0.13)μSv/h

豎樋出口

(処理前)



1m 1.68μSv/h

1cm 7.80(5.8)μSv/h

(処理後)



1m 0.54μSv/h

1cm 0.54μ(0.23)Sv/h

アスファルト境界

(処理前)



1m 1.56μSv/h

1cm 15.2(9.25)μSv/h以上

(処理後)



1m 0.98μSv/h ()はコリ有

1cm 1.66(0.77)μSv/h

「局所的に線量の高い箇所」の除染

- 処理事例は以下の通り

ビニルハウスまわり

(処理前)



1m 2.16 μ Sv/h

1cm 10.2(6.65) μ Sv/h

(処理後)



1m 1.39 μ Sv/h

1cm 0.81(0.28) μ Sv/h

塀と建物間

(処理前)



1m 1.60 μ Sv/h

1cm 2.50(1.40) μ Sv/h以上

(処理後)



1m 0.64 μ Sv/h

1cm 0.71(0.35) μ Sv/h

森林境界

(処理前)



1m 1.80 μ Sv/h

1cm 1.75(0.75) μ Sv/h以上

(処理後)



1m 1.52 μ Sv/h ()はコリ有

1cm 1.61(0.57) μ Sv/h

「局所的に線量の高い箇所」の除染

- 処理事例は以下の通り

森林境界

(処理前)



1m 2.71 μ Sv/h

1cm 4.21(1.47) μ Sv/h

(処理後)



1m 1.67 μ Sv/h

1cm 1.47(0.52) μ Sv/h

森林境界(垣根)

(処理前)



1m 1.59 μ Sv/h

1cm 1.89(0.85) μ Sv/h

(処理後)



1m 1.37 μ Sv/h

1cm 0.61(0.19) μ Sv/h

森林境界

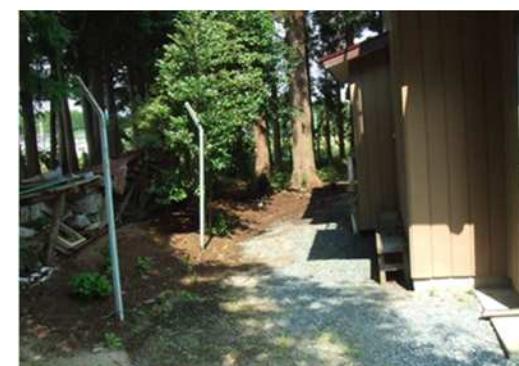
(処理前)



1m 2.33 μ Sv/h

1cm 5.59(2.9) μ Sv/h

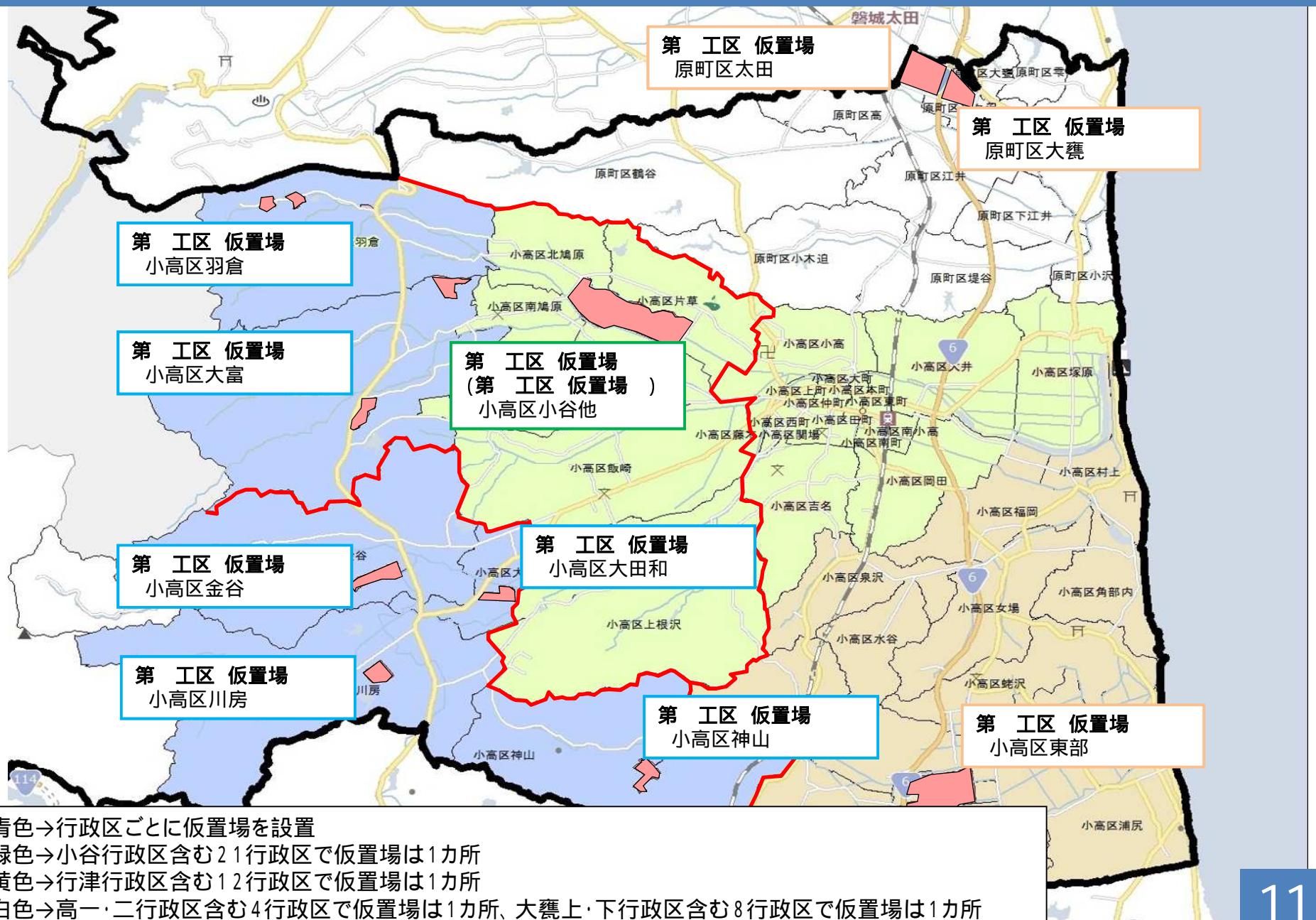
(処理後)



1m 1.67 μ Sv/h ()はコリ有

1cm 1.47(0.52) μ Sv/h

仮置場位置図



仮置場の管理 ~計測データの動向~

- ・仮置場付近の空間線量率は、最大1.08 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ です。
- ・浸出水、地下水からは、基準値超の放射性物質は検出されていません。

仮置場名	1m空間線量率 ¹ ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	浸出水 ²					地下水 ²				
	2015/8/31測定	Cs134	検出下限値	Cs137	検出下限値	測定日	Cs134	検出下限値	Cs137	検出下限値	測定日
羽倉(中ノ木戸)	0.18 ~ 0.49	ND	4.7	ND	5.1	2015/8/25	ND	0.82	ND	0.99	2015/8/4
大富(北谷地)	0.09 ~ 0.14	ND	4.7	ND	5.1	2015/8/28	ND	0.96	ND	0.99	2015/8/3
大富(富田)	0.31 ~ 0.67						ND	1.00	ND	0.82	2015/8/3
金谷	0.43 ~ 0.68	ND	4.7	ND	5.3	2015/8/25	ND	0.80	ND	0.96	2015/8/4
大田和	0.31 ~ 0.48	ND	4.7	ND	5.4	2015/8/6	ND	0.75	ND	0.95	2015/8/4
川房	0.57 ~ 1.08	ND	4.8	5.2	5.2	2015/8/21	ND	0.52	ND	0.83	2015/8/4
神山	0.19 ~ 0.73	ND	4.6	ND	5.4	2015/8/5	ND	0.69	ND	0.96	2015/8/4
小谷他	0.27 ~ 0.33	ND	4.7	7.7	5.2	2015/8/26	ND	0.98	ND	0.96	2015/8/4
東部	0.06 ~ 0.17	-	-	-	-	2015/8/31	ND	0.58	ND	0.57	2015/8/31

*1 : 100cmの高さで仮置場入口付近及び1ブロック当たり状況に応じて周囲2~4点の空間線量率を測定。

*2 : 浸出水の検出下限値は全て5Bq/l程度、地下水の検出下限値は全て1Bq/l以下で設定。

東部仮置場については、浸出水は集水タンクに溜まっている場合に採取し測定。

2015年8月（2015/8/31確認）は集水タンクへの浸出水が確認されなかった。